

平成30年9月13日（木）

四国地方整備局

土佐国道事務所

9月14日より、計画段階評価(※1)手続きの一環として、阿南安芸自動車道**奈半利^{なはり}～安芸^{あき}間の道路計画についての意見聴取を開始します。****【地域住民等へのアンケート調査は10月2日から開始予定】****道路計画について、皆さまのご意見をお聞かせ下さい。****●自治体等への意見聴取開始：平成30年9月14日（金）****アンケート調査について**

阿南安芸自動車道^{なはり あき} 奈半利～安芸間の道路計画の策定にあたり、地域にお住まいの方や国道55号を利用されている方などからご意見をお伺いし、道路計画に反映するためのアンケート調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。

○アンケート調査期間：平成30年10月2日（火）～10月22日（月）

※配布作業の都合により開始が前後する場合があります。

**○アンケート調査内容：地域や道路の課題を解決するための対策案（概ねのルート帯案など）を
検討するうえで、重視する事項について（別添1）****○アンケート調査対象者・実施方法：以下のとおり**

アンケート対象者	実施方法
沿線住民の方	・役所・役場より配布 【配布地域】奈半利町、田野町、安田町、安芸市（全世帯に配布）
沿線の事業所	・郵送により配布 【配布地域】奈半利町、田野町、安田町、安芸市（全事業所に配布）
その他の地域にお住まい の道路利用者	・周辺の道の駅等にてアンケート用紙を配布（別添2）※2 ・インターネット（WEB）アンケート※3

※1 計画段階評価とは、公共事業の実施過程の透明性を一層向上させる観点から、地域の声を聞きながら計画段階において事業評価を行う取り組みです。

※2 アンケート用紙は、各施設の営業時間中にお取りいただけます。

※3 インターネットアンケートアドレス：<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>（土佐国道事務所HP内）

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.1 南海トラフ地震を初めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」及び「NO.3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先（◎主たる問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所

副所長（改築） 田中 元幸（たなか もとゆき）

tel:088-884-0359(代表)

◎調査課長 石川 真義（いしかわ まさよし）

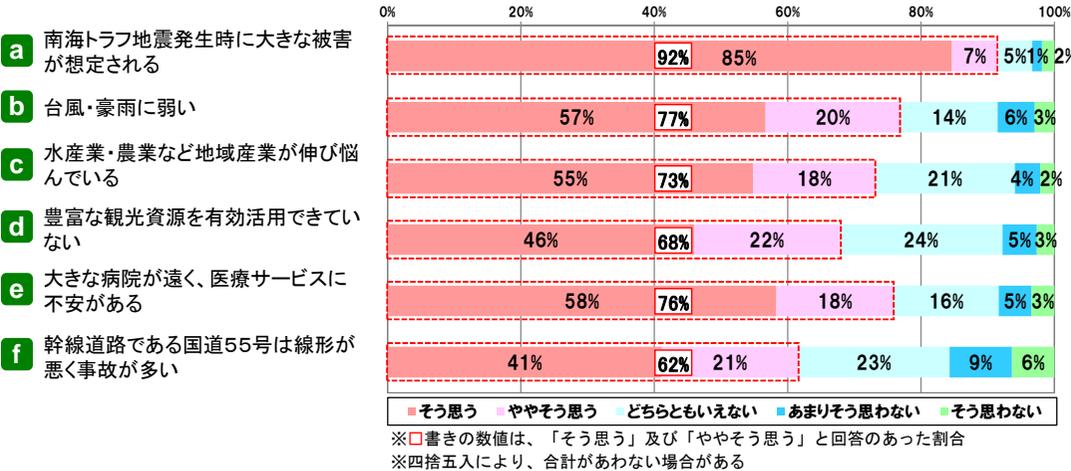
tel:088-885-4830(調査課)

第1回アンケートでは、地域にお住まいの方や国道55号を利用されている方などから、**4,572件**の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

アンケートの結果（概要）を以下のとおり、お知らせします。

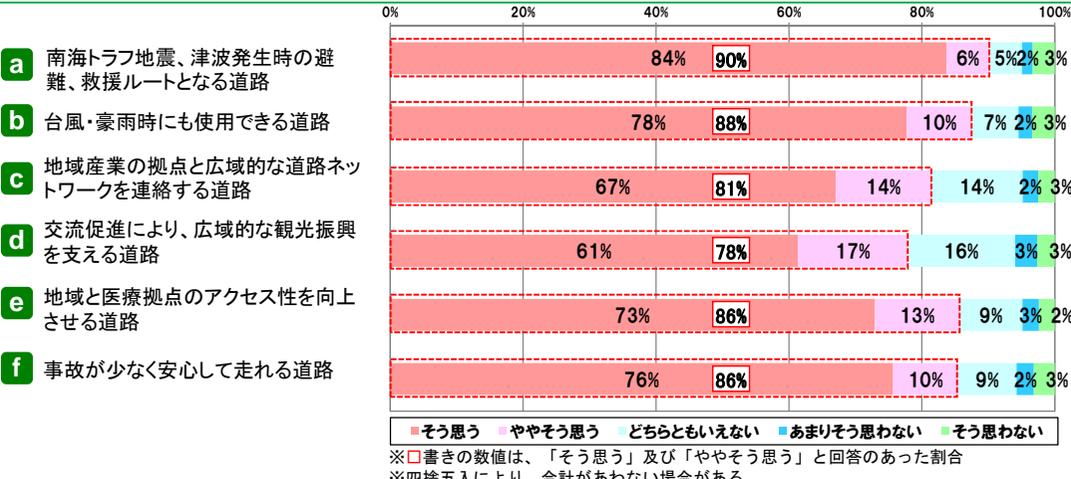
問1. 人口が減少し、高齢化も進展している奈半利町・田野町・安田町・安芸市地域における課題には、どのようなものがありますか？

- 回答者の6割以上の方が、すべての項目を課題とされている。
- 特に、「**a**南海トラフ地震発生時に大きな被害が想定される」を大きな課題とされている。



問2. 奈半利町・田野町・安田町・安芸市地域に必要な道路はどのような道路だと思いますか？

- 回答者の8割以上の方が、すべての役割を必要とされている。
- 特に、「**a**南海トラフ地震、津波発生時の避難、救援ルートとなる道路」、「**b**台風・豪雨時にも使用できる道路」についての役割を強く必要とされている。



このアンケートは、高知県安芸郡奈半利町～安芸市の道路計画について、地域にお住まいの方や国道55号を利用されている方などに、ご意見を伺うアンケート調査です。

第1回（前回）のアンケート調査では、「**地域の皆さまが感じている地域や道路の課題**」、「**道路に求められる役割**」について、ご意見をお伺いしました。

第2回のアンケート調査では、「**地域や道路の課題を解決するための対策案（概ねのルート帯案など）を検討するうえで、重視する項目**」についてお伺いします。前回に引き続き、アンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。

表面の説明および裏面の「概ねのルート帯案の概要及び比較」をご覧になった上で、アンケートにご回答ください。

対象地域 *このアンケートでは、高知県安芸郡奈半利町、田野町、安田町及び安芸市のことについてお伺いします。



阿南安芸自動車道 奈半利～安芸間の 3つの「概ねのルート帯案の概要及び比較」



- 案①** 市街地(集落)との連絡性を優先するバイパス案
- 案②** 区間延長を極力短くしたバイパス案
- 案③** 現道改良案 ●●●

凡例		凡例		凡例	
供用中区間	● 公共施設	津波予測浸水域	● 病院	地すべり危険箇所	公園
事業中区間	● 防災拠点	鳥獣保護区	● 名勝・天然記念物	集荷場(農業協同組合)	● 集荷場(漁業協同組合)
一般国道(直轄国道)	● 史跡	市街地(集落)	● 市街地(集落)		
一般国道(補助国道)					
一般県道					
市役所・町役場(支所)					

出典：津波浸水予測域及び津波浸水予測区間 H24.10「高知県版第2弾」南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について」公表資料に基づき作成

対策案の考え方		案① 市街地(集落)との連絡性を優先するバイパス案	案② 区間延長を極力短くしたバイパス案	案③ 現道改良案 (現状の国道55号の急カーブ・道路幅等を改良する案)	
評価項目		延長 約13km 80km/hで走行できる自動車専用道路(2車線)	延長 約12km 80km/hで走行できる自動車専用道路(2車線)	延長 約14km 60km/hで走行できる一般道路(2車線)	
政策目標	①南海トラフ地震等に備えた信頼性の高いネットワークの確保	国道55号の代替機能	国道55号の代わりとして利用できる	現状の国道55号を改良するため、代わりとはならない	
	・代替路の確保 ・防災拠点施設や避難路との連携	地域の防災拠点への円滑な連絡の確保	円滑な連絡が確保できる(案②より連絡距離が短い)	津波浸水影響を受けるため、連絡が確保できない	
	②速達性・走行性の向上により産業振興を支援	避難路と連携した一時的な避難場所としての活用	避難場所として活用できる	津波浸水影響を受けるため、避難場所として活用できない	
	③地域間の交流促進により広域的な観光振興を支援	市場までの輸送時間短縮・商品の品質確保(急カーブや信号交差点の影響)	輸送時間の短縮や商品の品質確保が見込まれる(案②より集荷場からのアクセス性が優れる)	輸送時間の短縮や商品の品質確保は、さほど見込めない	
配慮すべき事項	④救急医療機関への到達性の向上や安静搬送の実現、走行性向上による交通事故の減少	観光地への立寄り箇所や滞在時間の増加(広域的な時間短縮等)	時間短縮により、立寄り箇所や滞在時間の増加が見込まれる	時間短縮は小さく、立寄り箇所や滞在時間の増加は、さほど見込めない	
	自然環境	医療施設までの搬送時間の短縮や患者への負担軽減、交通事故の減少(急カーブや信号交差点の影響)	搬送時間の短縮や患者への負担軽減、交通事故の減少が見込まれる(案②より集落からのアクセス性は優れる)	搬送時間の短縮や患者への負担軽減、交通事故の減少は、さほど見込めない	
		動物への影響	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい
		植物への影響	影響の可能性はある	影響の可能性はある	影響の可能性はあるが小さい
生活環境	集落等への影響	小さい	小さい(案①より小さい)	大きい	
	大気質及び騒音等の影響	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい(案①より小さい)	影響の可能性はある	
その他	重要な史跡等への影響	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい	影響の可能性はあるが小さい	
	事業期間	整備に要する期間	長い(案②より短い)	長い	
経済性	整備に要する費用	約600～650億円	約750～800億円	約50～100億円	

国道55号 奈半利～安芸間のアンケート

計画段階評価の流れ



※国の事業の評価など地方における道路事業の効率的な実施に関し意見を聴取すること等を目的として設置

現在はこの段階です



回答はがき(返信用)

郵便はがき

料金受取人払郵便

780 - 8790
214

高知中央局
承認
1059

差出有効期限
平成30年12月31日
(切手不要)

高知県高知市江陽町2番2号
国土交通省 四国地方整備局
土佐国道事務所 調査課 行



◆ご回答いただいた方ご自身のことについてお聞きます。
該当するものを1つ選んで、番号に○をつけてください。
その他を選択された方は()内にお住まいの市町村名をお書きください。

1) 住所	1. 高知県安芸郡奈半利町 3. 高知県安芸郡安田町 5. その他 ()	2. 高知県安芸郡田野町 4. 高知県安芸市
2) 性別	1. 男性	2. 女性
3) 年齢	1. 10歳代 5. 50歳代	2. 20歳代 6. 60歳代
	3. 30歳代 7. 70歳代以上	4. 40歳代

◆国道55号(奈半利～安芸間※)の利用状況についてお聞きます。
該当するものを1つ選んで、番号に○をつけてください。
その他を選択された方は()内に具体的な内容をお書きください。
※一部の区間だけ利用する場合も含まれます。

1) 現在の国道55号(奈半利～安芸間)の利用頻度を教えてください	1. 毎日 3. 月2～3回程度 5. 利用したことがない 6. その他 ()	2. 週2～3回程度 4. ほとんど利用しない
2) 国道55号(奈半利～安芸間)の主な利用目的を教えてください	1. 通勤 4. 仕事 6. その他 ()	2. 通学 5. 観光・レジャー

※本アンケートでお答えいただいた意見および個人情報等は、他の目的で使用したり、第三者に使用させたりすることは一切いたしません。

<往>

アンケートのお問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局
土佐国道事務所 調査課 アンケート係
〒780-0055 高知県高知市江陽町2-2
TEL 088-885-4830

※電話でのお問い合わせには通話料がかかりますのでご注意ください

◆ご回答いただいた方ご自身のことについて

該当するものを1つ選んで、番号に○をつけてください。その他を選択された方は()内に具体的な内容をお書き下さい。

◆国道55号の利用状況について

国道55号奈半利～安芸間の利用頻度および主な利用目的(自動車などでの)についてお伺いします。該当するものを選んで、番号に○をつけてください。

◆裏面のアンケートにご協力をお願いいたします。

阿南安芸自動車道（奈半利～安芸）のアンケートにお答えください。

（回答は、下の“回答はがき”に記入してください。）

左に示す、3つの「概ねのルート帯案の概要及び比較」をご覧のうえ、下記の設問にお答え下さい。

問1 奈半利～安芸間の望ましいルート帯を考える際に、以下のうち、どれがより重要とご思いますか？

次のa～eから、より重要と思うものを**2つ選んでください。**

- a 国道55号が災害や事故等で通行止めになった場合に、国道55号の代わりとして利用できること
- b 災害発生時の円滑な救命・救助活動を支援するため、地域の防災拠点施設と連絡ができること
- c 津波襲来時に避難路と連携し、一時的に避難場所として活用できること
- d 大きな病院・流通施設・観光地等へ早くスムーズに移動できること
- e 広域的な移動について時間短縮が図られること

問2 奈半利～安芸間の望ましいルート帯を考える際に、配慮すべき事項についてどうご思いますか？

次のa～dについて、「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してください。

- a 自然環境(動物・植物等)への影響が少ないこと
- b 生活環境等(集落、田畑、大気質、騒音、史跡等)への影響が少ないこと
- c 整備に要する期間が短いこと
- d 整備に要する費用が安いこと

問1、問2の項目以外で、重要と思うもの・配慮すべきものがあれば、ご自由にお書きください。

問3 奈半利～安芸間にインターチェンジを造る際に、配慮すべき事項についてどうご思いますか？

次のa～cについて、「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してください。

- a 地域の防災拠点と円滑に連絡できること
- b 市街地(集落)と円滑に連絡できること
- c 観光地や流通施設等と円滑に連絡できること

上記a～c以外で、重要と思うものがあれば、ご自由にお書きください。

問4 その他、国道55号 奈半利～安芸間の道路整備等について、あなた自身が日頃から思う事など、ご意見やご要望をご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。

■回答方法（①②いずれかの回答で構いません）

①返信用はがきによる回答

- ・右記の返信用はがきに記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。

②インターネットによる回答

- ・下記のURL・二次元コードより、アンケートページにアクセスし、回答してください。

■締め切り

- ・平成30年10月22日(月)までに投函願います。

回答はがき(返信用)

問1	奈半利～安芸間の望ましいルート帯を考える際に、以下のうち、どれがより重要とご思いますか？【該当する記号に○をつけてください（2つ選んでください）】	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
a	国道55号が災害や事故等で通行止めになった場合に、国道55号の代わりとして利用できること	<input type="radio"/>				
b	災害発生時の円滑な救命・救助活動を支援するため、地域の防災拠点施設と連絡ができること	<input type="radio"/>				
c	津波襲来時に避難路と連携し、一時的に避難場所として活用できること	<input type="radio"/>				
d	大きな病院・流通施設・観光地等へ早くスムーズに移動できること	<input type="radio"/>				
e	広域的な移動について時間短縮が図られること	<input type="radio"/>				
問2	奈半利～安芸間の望ましいルート帯を考える際に、配慮すべき事項についてどうご思いますか？ 下の表に“○”をご記入下さい。					
	項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
a	自然環境(動物・植物等)への影響が少ないこと	<input type="radio"/>				
b	生活環境等(集落、田畑、大気質、騒音、史跡等)への影響が少ないこと	<input type="radio"/>				
c	整備に要する期間が短いこと	<input type="radio"/>				
d	整備に要する費用が安いこと	<input type="radio"/>				
	問1、問2の項目以外で、重要と思うもの・配慮すべきものがあれば、ご自由にお書きください。					
問3	奈半利～安芸間にインターチェンジを造る際に、配慮すべき事項についてどうご思いますか？ 下の表に“○”をご記入下さい。					
	項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
a	地域の防災拠点と円滑に連絡できること	<input type="radio"/>				
b	市街地(集落)と円滑に連絡できること	<input type="radio"/>				
c	観光地や流通施設等と円滑に連絡できること	<input type="radio"/>				
	上記a～c以外で、重要と思うものがあれば、ご自由にお書きください。					
問4	その他、国道55号 奈半利～安芸間の道路整備等について、あなた自身が日頃から思う事など、ご意見やご要望をご自由にお書きください。					

【インターネットによる回答】

土佐国道事務所

検索

<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>



アンケートを配布する道の駅等【奈半利～安芸】

